

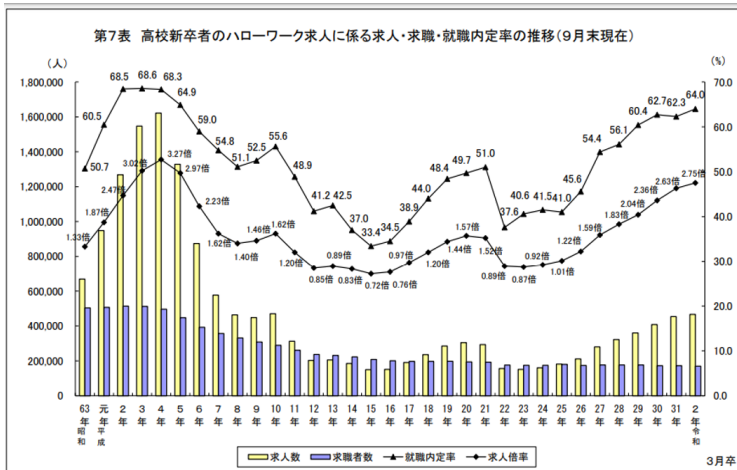
【 就 職 編 】

1 就職活動日程について

3年生にとってはいよいよ本格的に自分の進路を決めなければならない大切な時期となります。就職については、7月1日に学校における求人票受付も始まりしました。その後、三者面談を実施して具体的な受験先企業を決定していく流れとなります。

今年度の就職活動については、9月5日以降出願書類提出、9月16日以降採用試験となります。10月下旬まで体育祭や榕樹祭と大きな行事が続きますが、面接練習等準備を怠らず就職戦線に臨んで欲しいと思います。

現在のところ、求人票が499社届いています。【鹿児島 153件、その他九州83件、関西 83件、中部 64件、関東 116件】(7月8日現在)このような社会的に不安定な時こそ、その人の真価が問われます。7月から本格的な校内面接指導も始まりました。多くの先生方に面接指導を受け、受験に備えましょう。就職決定までの流れですが、これはルール(就職協定)に乗っ取って行われますので、お知らせします。



高卒採用 のデータ概要(令和元年)

・就職内定率:64.0%(前年より 1.7 ポイント上昇)

・就職内定者数:約 10.9 万人(0.9%増)

・求人数:約 46.6 万人(2.7%増)

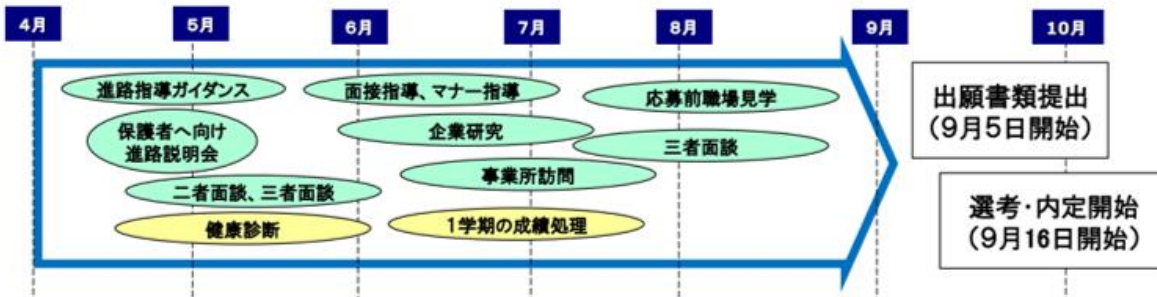
・求職者数:約 16.9 万人(1.9%減)

・求人倍率:2.75 倍(0.12%上昇)

高卒採用の倍率は、過去 9 年間上昇中。

※平成23年(2011年)卒:0.87 倍

→ 令和2年(2020年)卒:2.77 倍



2023年(令和5年)3月卒業の高校生採用の選考スケジュール

- ・6月 1日 ハローワークへの求人申込書の受付開始
- ・7月 1日 求人票の交付・求人活動(高校への訪問など)の開始
- ・9月 5日 学校から企業へ応募書類の提出開始
- ・9月16日 企業による選考開始および採用内定開始

2 2次募集について

1次募集で内定を充足できなかった企業には、2次募集のチャンスがあります。高卒採用は、合否連絡を基本的に1週間以内に行うよう推奨されています。その為、9月下旬から徐々に生徒には合否連絡が来ることとなります。1次募集で不合格になった高校生は、「2次募集」に応募します。

※一次募集の内定率は64%(厚生労働省発表 令和2年9月末時点の内定率)

高卒採用の最大の特徴とも言えるルールが、この「一人一社制」です。

- 複数企業への併願は禁止(1人1社しか応募できない決まり)
- 内定獲得後は必ず就職しなければならない(内定辞退が出来ない)

また、企業は直接高校生にアプローチすることが出来ません。

求人情報の発信も、応募者情報の受け取りも、全て学校を経由して行います。

2022年卒の採用活動は従来通りの選考日程を予定

- 9月5日から応募開始されるため、それ以前に広報活動しておく
- 高校生の夏休みや定期試験の日程に注目しておく
- 選考日程が途中で変更になる可能性はある
- 1人1社制だから応募企業に選ばれる工夫が採用成功を左右
- 高いポテンシャルを持った若手採用のチャンス